

常設展

Permanent Exhibition

「河とともに発展した玉名」をテーマに、有明海に注ぐ菊池川の河口港として栄えてきた、玉名の歴史を紹介しています。

古墳時代には玉名産の石棺が近畿地方まで運ばれたほか、伝左山古墳などからは朝鮮半島に由来する武器や装身具が出土しています。古代から中世にかけては小岱山周辺で製鉄や製陶が盛んでした。同田貫の刀など輸出品として、海外とも盛んに交易が行われました。近世には熊本藩の高瀬御蔵がおかれて最大の米の搬出港となり、大坂堂島へと運ばれて米価の基準となっていました。その後西南戦争で御蔵も焼失し、鉄道の開通により港としての機能は失われてしまいましたが、熊本県北部の拠点都市として栄えてきました。

催し物・体験学習

Events and Workshops

こどもの日 たんけん!博物館	5/5(金祝)
第20回 ねむの木コンサート	6/4(日)
夏休み たんけん!博物館	7/22(土)-8/27(日)
笠智衆映画展	8/23(水)-8/31(木)
昭和のくらし—秋・冬—	9/23(土祝)-1/28(日)
菊池川の宝さがし	9/30(土)
第10回 西依成斎顕彰書道展	9/30(土)-10/9(月祝)
星空観察会	10/7(土)
文化の日 たんけん!博物館	11/3(金祝)
こころピア書道展 1-3年生	11/3(金祝)-11/26(日)
4-6年生	12/2(土)-12/17(日)

西南戦争戦跡めぐり	3/2(土)
こころピアセミナー	年3回(予定)

無料開放日

5/5(金祝)・5/18(木)  
11/1(水) - 11/7(火)

臨時休館日

7/5(水) - 7/8(土)は  
燻蒸のため休館します。

表紙: 大浜外嶋宮住吉神社  
奉納絵馬レブリカ

歴史博物館こころピアについて

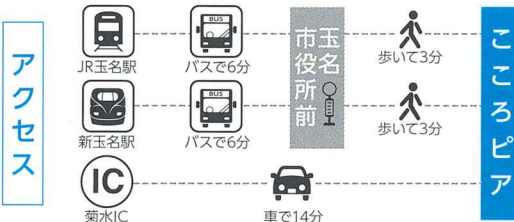
About Us

歴史博物館こころピアは、平成6年の開館です。市民のこころの架け橋となることを願い、「こころピア」と名づけられました。

かつて菊池川を中心に港町として隆盛を続けた玉名。そんな過去の歴史を見つめ、河のまち玉名を再発見することにより、未来の発展へとつなげることが当館の役割です。「河とともに発展した玉名」をテーマとした常設展示を柱に、郷土資料を中心とした企画展示、市民参加の教育普及活動など、地域に開かれた博物館活動を展開しています。

利用案内

- 開館時間** 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日** 毎週月曜日(当日が祝日の場合はその翌日)  
祝日の翌日(その日が日曜日のときを除く)  
年末・年始(12月28日から1月4日まで)
- 観覧料** 一般300円(210円) 大学生200円(140円)  
・高校生以下無料「こどもの日」「文化の日」は無料日  
・( )内は20人以上からの団体割引料金  
・障がい者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1人無料



〒865-0016 熊本県玉名市岩崎117  
Tel.0968-74-3989(代) Fax.0968-74-3986  
Eメール:kokoropia@city.tamana.lg.jp



Exhibition Schedule

玉名市立歴史博物館こころピア

TAMANA CITY HISTORY MUSEUM KOKOROPIA



2023

年間スケジュール

企画展

弔う—玉名びとのお墓事情—

国指定史跡熊本藩高瀬米蔵跡展

特集展示

金栗四三展

赤星亮衛展

書で出会う玉名の人びと

金栗四三展

新収蔵品展

企画展 Special Exhibition

7.22日—9.18日祝

弔う—玉名びとのお墓事情—



石貫穴観音横穴と  
中世五輪塔

人は必ず死を迎えるものであり、死者を送る「弔い」は地域や時代によってさまざまな形で営まれてきました。そこには主役である死者よりも、弔う側の人びとの文化や意識が色濃く反映されており、当時の社会の様子を知る貴重な手がかりが残されています。本展では、市内各所に残るお墓や葬送に関する資料を通して、港のまちとして栄えた玉名の歴史を「弔い」という側面から紹介します。



講演会  
8月12日(土)

勾玉づくり  
9月17日(日)

ギャラリートーク



7月29日(土)  
9月16日(土)

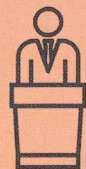
10.21日—2024.1.8日祝

国指定史跡熊本藩高瀬米蔵跡展



高瀬船着場跡  
石垣と旧渡頭

令和4年度に高瀬船着場跡、高瀬御蔵跡、晒船着場跡が「熊本藩高瀬米蔵跡」として国の史跡に指定されました。これを記念して、熊本藩高瀬米蔵跡とそれに関する文化遺産が地域にとってどのような歴史的意義を持つのか、これまで蓄積された成果と、新たに調査された内容をもとに、その全体像を紹介します。



講演会  
11月12日(日)

米脱穀体験  
11月26日(日)

ギャラリートーク



10月21日(土)  
12月10日(日)

特集展示 Collection Exhibition

6.3日—7.2日

赤星亮衛展



「CM絵コンテ」1955-1964年

9.30日—10.9日祝

書で出会う玉名の人びと

—西依成斎と玉名ゆかりの書—

今回で10回目となる西依成斎顕彰書道展にあわせ、玉名ゆかりの人物の書を紹介しします。

2024.1.20日—3.10日

金栗四三展



ユニフォーム姿の金栗四三、1914年

3.23日—5.12日

新収蔵品展

博物館で新たに収蔵した資料を紹介しします。